

東北大学文学部 2021 年度 2 セメスタ

人文社会序論「現代日本学入門」 2021-12-02

# 第 8 回 日本学の方法 (7)

田中重人

(東北大学文学部准教授)

# データ

多くの人アクセスでき、  
おなじ内容が引き出せる情報

- 言説 (discourse)
- 統計 (statistics)

# 質問

- (1) 「少子化」とはどういう意味か
- (2) 「少子化」はどのような点で  
社会的な問題だと考えられているか

# (1) について

- 「率」か「数」か？
- 何を数えるのか？
- 小さくなることを指すのか、  
小さいこと自体を指すのか？
- 理論的背景は？

## (2) について

- 「少子化」の定義との対応
- どういう理屈でそうなるのか
- なぜ「問題」なのか？
- 暗黙の前提

# 「少子化」とは：1980年代

働くことに生きがいを感じている青少年が比較的少ない。

.....

核家族化、少子化というような家庭の中での変化、.....物質的な点に気持ちが行き過ぎているのではないか等々、.....若い人たちにやはり集団的な生活になじんでもらう、そしてそのことによってやはり自分のことだけでなく、.....公共の方に目を向けるようにする

1980年4月8日 参議院文教委員会での文部省委員答弁  
<<https://kokkai.ndl.go.jp/pdf/109115077X00619800408>>

## 1990年代

女性が一生のうちに生む子供の数 (正確には合計特殊出生率) も減少傾向にあり.....子供のいる世帯の平均子供数も低下傾向にある。こうした出生率の低下やそれにともなう家庭や社会における子供数の低下傾向, すなわち少子化の動向とその影響が注目される

経済企画庁 (1992) 『国民生活白書』 (平成4年版) <<http://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/9990748/www5.cao.go.jp/seikatsu/whitepaper/h4/wp-pl92-000h1.html>>

## 2000年代

人口学の世界では、一般的に、合計特殊出生率が、人口を維持するのに必要な水準(人口置き換え水準)を相当期間下回っている状況を「少子化」と定義している。日本では、1970年代半ば以降、この「少子化現象」が続いている。

内閣府 (2004) 『少子化社会対策白書』 (平成 16 年版)

<[https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2004/html\\_h/html/g1110010.html](https://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2004/html_h/html/g1110010.html)>

## 論点

- 行政用語の意味変容
- 行政用語から借用した専門用語
- 言及対象の拡大と歴史的範囲の縮小
- 死亡や地域移動の捨象
- 若者への批判的視線

# 人口転換

demographic transition

近代化にともなう**出生と死亡の減少**

## 年齢と死亡率 (2020 年、女性)

年齢	死亡率
0-9 歳	0.2%
10-19 歳	0.1%
20-29 歳	0.2%
30-39 歳	0.4%
40-49 歳	0.8%
50-59 歳	1.9%

年齢	死亡率
60-69 歳	3.8%
70-79 歳	9.8%
80-89 歳	32.1%
90-99 歳	79.6%
100 歳-	100.0%

政府統計の総合窓口 (<https://www.e-stat.go.jp>)  
「令和 2 年簡易生命表」第 2 表 (女性) 2021-07-30

# 年齢と生存数 (2020 年、女性)

(ゼロ歳時に 1000 人からスタート)

年齢	死亡率	生存数
0-9 歳	0.2%	998
10-19 歳	0.1%	997
20-29 歳	0.2%	994
30-39 歳	0.4%	991
40-49 歳	0.8%	983
50-59 歳	1.9%	964

年齢	死亡率	生存数
60-69 歳	3.8%	928
70-79 歳	9.8%	837
80-89 歳	32.1%	569
90-99 歳	79.6%	116
100 歳-	100.0%	0

# 年齢と死亡率・生存数 (1930 年、女性)

(ゼロ歳時に 1000 人からスタート)

年齢	死亡率	生存数
0-9 歳	21.7%	783
10-19 歳	5.7%	738
20-29 歳	9.5%	668
30-39 歳	8.8%	609
40-49 歳	9.8%	549
50-59 歳	14.7%	469

年齢	死亡率	生存数
60-69 歳	29.0%	333
70-79 歳	56.9%	144
80-89 歳	88.5%	17
90-99 歳	99.2%	0
100 歳-	100.0%	0

総務省統計局「日本の長期統計系列」第2章「人口・世帯」表 2-35「完全生命表」  
<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/286615/www.stat.go.jp/data/chouki/02.htm>

# 死亡率低下の原因

- 栄養
- 衛生
- 医療

## 出生力 (fertility) の指標

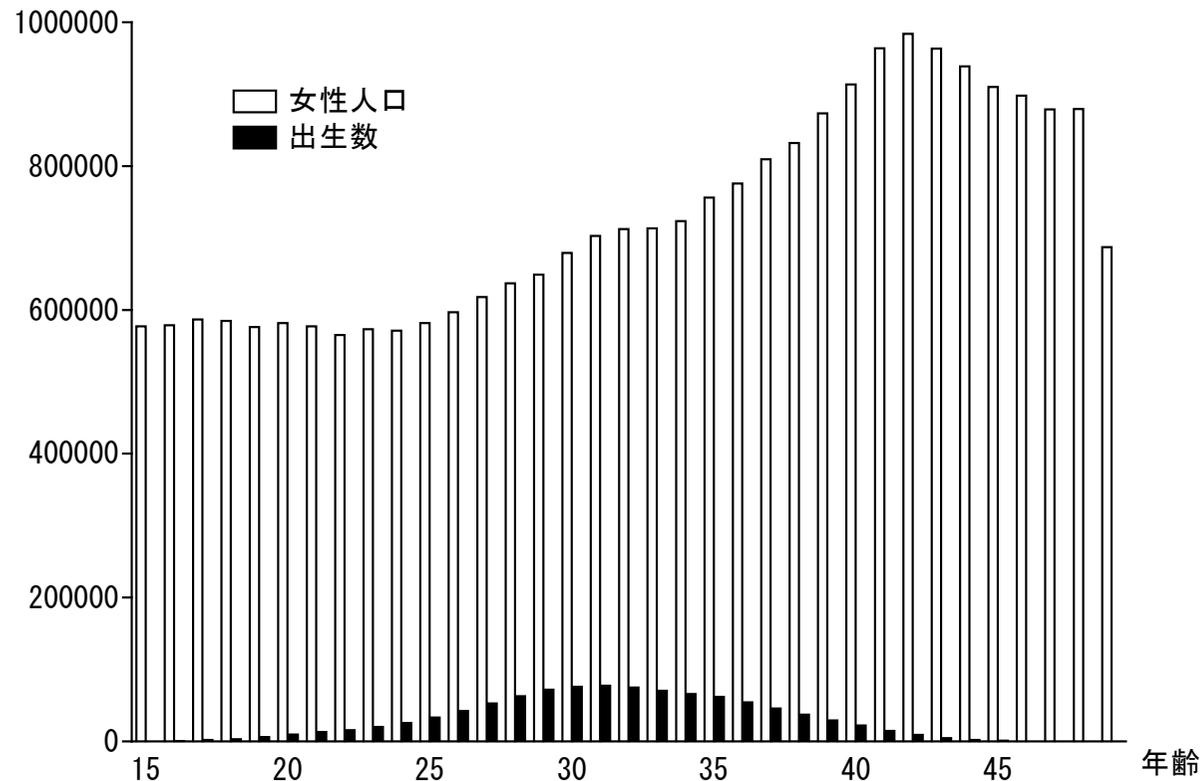
**完結出生力 (CFR):** 女性 1 人が、途中で死ななない場合に、生涯に出産する子供数

**純再生産率 (NRR):** 世代  $n$  の人口を、親世代  $n-1$  の人口で割る

**置換水準 (replacement level):** NRR が 1 になるときの完結出生力

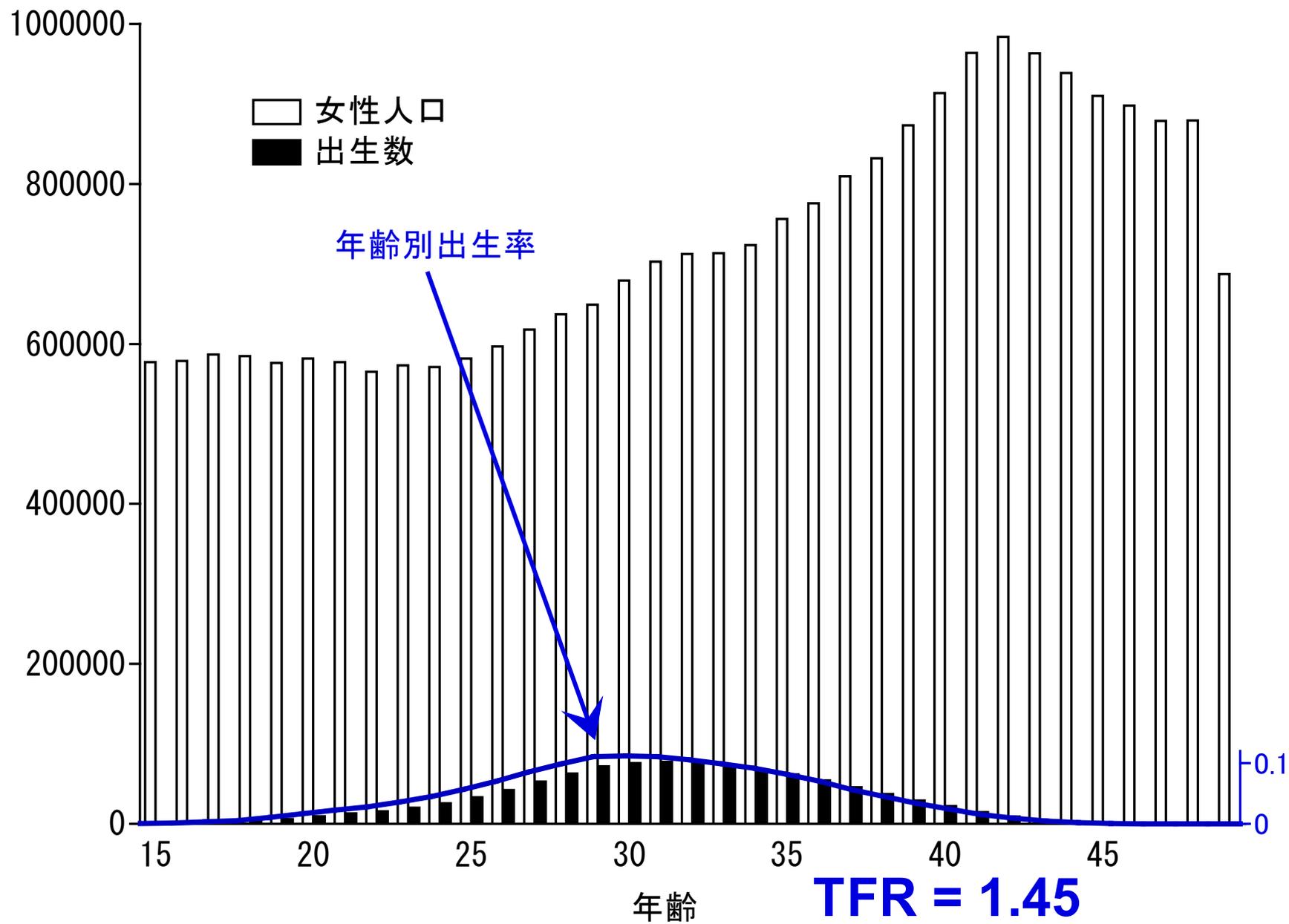
# TFR (合計 (特殊) 出生率)

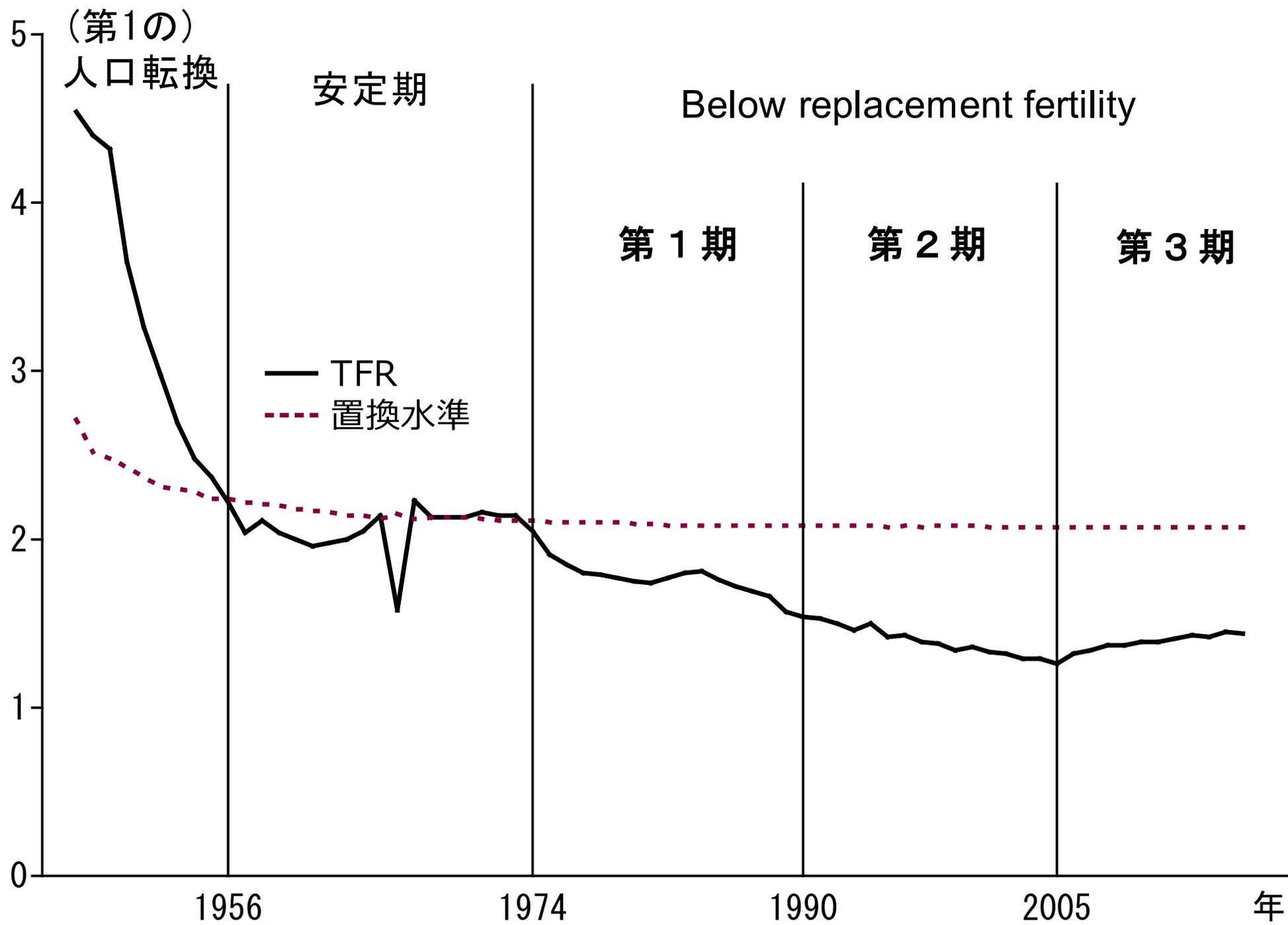
## 2015 年の年齢別の女性人口と出生数



国立社会保障・人口問題研究所 (2017) 『人口統計資料集 2017』

<<http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Popular/Popular2017.asp?chap=4>>





## 問い

経済状態や政策の動向と、

この時期区分を対応させてみよう。

もし前後にずれていたらどうなったか？

# 言説の変遷

- 人口学説の上書き機能
- 政治的言説の累積性
- 過去の記憶はあまり共有されていない